



[www.philips.com/welcome](http://www.philips.com/welcome)

JA	ユーザーマニュアル	1
	カスタマサポートと保証	30
	トラブルシューティング & FAQ	35

# 目次

<b>1. 重要</b>	<b>1</b>
1.1 安全のための注意事項とメンテナンス	1
1.2 表記の説明	2
1.3 製品と梱包材料の廃棄	3
<b>2. ディスプレイのセットアップ</b>	<b>4</b>
2.1 取り付け	4
2.2 ディスプレイの操作	6
2.3 MultiView	9
2.4 VESA取り付け用にベースアセンブリの取りはずし	11
2.5 MHL (モバイル/ハイディフィニションリンク)の概要	12
2.6 RS-232C	13
<b>3. 画像の最適化</b>	<b>17</b>
3.1 SmartImage	17
3.2 SmartContrast	18
<b>4. 技術仕様</b>	<b>19</b>
4.1 解像度とプリセットモード	22
<b>5. 電源管理</b>	<b>23</b>
<b>6. 規制情報</b>	<b>24</b>
<b>7. カスタマサポートと保証</b>	<b>30</b>
7.1 Philipsフラットパネルディスプレイの画素欠陥ポリシー	30
7.2 カスタマサポートと保証	32
<b>8. トラブルシューティング&amp; FAQ</b>	<b>35</b>
8.1 トラブルシューティング	35
8.2 一般FAQ	36
8.3 Multiview FAQ	39

# 1. 重要

この電子ユーザーズガイドは、Philips ディスプレイを使用するユーザーを対象にしています。ディスプレイを使用する前に、本ユーザーマニュアルをよくお読みください。ディスプレイの操作に関する重要な情報と注意が記載されています。

Philips 保証は、その操作指示に従い製品を使用目的に沿って適切に取り扱い、購入日、販売店名および製品のモデルと製造番号が記載されたオリジナルインボイスまたは現金領収書を提示した場合に適用されます。

## 1.1 安全のための注意事項とメンテナンス

### ⚠ 警告

本書で指定していない制御、調整または手順を使用すると、感電、電氣的障害、機械的災害につながる可能性があります。

コンピュータのディスプレイを接続し使用しているときは、これらの指示を読んで従ってください。

### 取り扱い

- ディスプレイを直射日光やきわめて明るい光に晒したりせず、他の熱源から離れた位置に設置してください。これらの環境に長時間晒されると、ディスプレイが変色したり損傷する結果を招きます。
- 通気口に落下する可能性のある物体を取り除き、ディスプレイの電子機器の適切な冷却を妨げないようにしてください。
- キャビネットの通気口を塞がないでください。
- ディスプレイの位置を定めているとき、電源プラグとコンセントに容易に手が届くことを確認してください。
- 電源ケーブルやDC電源コードを取り外すことでディスプレイの電源をオフにする場合、6秒待ってから電源ケーブルや

DC電源コードを取り付けて通常操作を行ってください。

- 必ず、本製品に同梱されている電源コードを使用してください。電源コードが入っていない場合、カスタマサポートにお問い合わせください。(顧客ケア消費者情報センターにお問い合わせください)
- 操作中、ディスプレイに強い振動を与えたり、衝撃を加えないでください。
- 操作または輸送中、ディスプレイを強く打ったり落としたりしないでください。

### メンテナンス

- ディスプレイを損傷の可能性から保護するために、LCDパネルに過剰な圧力をかけないでください。ディスプレイを動かすときは、フレームをつかんで持ち上げてください。またLCDパネルに手や指を置いてディスプレイを持ち上げないでください。
- 長時間使用しない場合は、ディスプレイのプラグを抜いてください。
- 清掃時にはディスプレイのプラグを抜き、汚れのふき取りには柔らかい布をご使用ください。落ちにくい場合は少量の水をしめらせた布でふき取ってください。ただし、アルコール、アンモニアベースの液体などの有機溶剤を使用してディスプレイを洗浄することは絶対におやめください。
- 感電や装置の永久的な損傷の原因となるため、ディスプレイを埃、雨、水、湿気の多い環境に晒さないでください。
- ディスプレイが濡れた場合は、できるだけ速やかに乾いた布で拭いてください。
- ディスプレイに異物や水が入ったら、直ちに電源をオフにし、電源コードを抜いてください。異物や水を取り除き、カスタマサポートにご連絡ください。
- 熱、直射日光、極端な低温に晒される場所でディスプレイを保管したり、使用したりしないでください。
- ディスプレイの最高のパフォーマンスを維持し長く使用するために、次の温度お

## 1. 重要

よび湿度範囲の環境でディスプレイを使用してください。

- 温度: 0~40°C
- 湿度: 20~80% RH

### 焼き付き / ゴースト像に関する重要な情報

- ディスプレイの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。静止コンテンツを表示している場合、ディスプレイで定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。長時間静止画像を表示すると、画面に「後イメージ」または「ゴースト像」として知られる「焼き付き」が表示される原因となります。
- 「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。

#### 警告

スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

### 修理

- ケースカバーは専門の修理技術者以外には絶対に開けないでください。
- マニュアルが必要な場合、最寄りのサービスセンターにお問い合わせください。（「カスタマケアセンター」のページを参照してください）
- 輸送情報については、「技術仕様」を参照してください。
- 直射日光下の車内/トランクにディスプレイを放置しないでください。

#### 注

ディスプレイが正常に作動しない場合、または本書に記載された手順が分からない場合、サービス技術者にお問い合わせください。

## 1.2 表記の説明

次のサブセクションでは、本書で使用する表記法について説明します。

### 注、注意、警告

本書を通して、テキストのブロック k にはアイコンが付き、太字またはイタリック体で印刷されています。これらのブロックには注、注意、警告が含まれます。次のように使用されます。

#### 注

このアイコンは重要な情報とヒントを示し、コンピュータシステムをもっと有効に活用する助けとなるものです。

#### 注意

このアイコンは、ハードウェアの損傷の可能性またはデータの損失を避ける方法に関する情報を示します。

#### 警告

このアイコンは負傷する可能性を示し、その問題を避ける方法を示します。

警告には代わりの形式で表示され、アイコンが付かない場合もあります。このような場合、警告を具体的に提示することが関連する規制当局から義務づけられています。

## 1.3 製品と梱包材料の廃棄

### 廃電気電子機器 -WEEE



This marking on the product or on its packaging illustrates that, under European Directive 2012/19/EU governing used electrical and electronic appliances, this product may not be disposed of with normal household waste. You are responsible for disposal of this equipment through a designated waste electrical and electronic equipment collection. To determine the locations for dropping off such waste electrical and electronic, contact your local government office, the waste disposal organization that serves your household or the store at which you purchased the product.

Your new Display contains materials that can be recycled and reused. Specialized companies can recycle your product to increase the amount of reusable materials and to minimize the amount to be disposed of.

All redundant packing material has been omitted. We have done our utmost to make the packaging easily separable into mono materials.

Please find out about the local regulations on how to dispose of your old Display and packing from your sales representative.

#### **Taking back/Recycling Information for Customers**

Philips establishes technically and economically viable objectives to optimize the environmental performance of the organization's product, service and activities.

From the planning, design and production stages, Philips emphasizes the important of

making products that can easily be recycled. At Philips, end-of-life management primarily entails participation in national take-back initiatives and recycling programs whenever possible, preferably in cooperation with competitors, which recycle all materials (products and related packaging material) in accordance with all Environmental Laws and taking back program with the contractor company.

Your display is manufactured with high quality materials and components which can be recycled and reused.

To learn more about our recycling program please visit

<http://www.philips.com/about/sustainability/ourenvironmentalapproach/productrecyclingservices/index.page>

## 2. ディスプレイのセットアップ

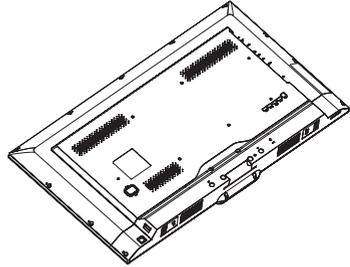
### 2.1 取り付け

#### 1 パッケージに含まれるもの

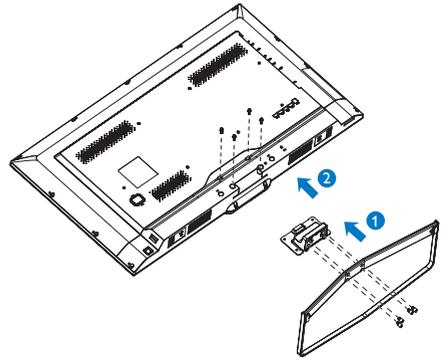


#### 2 ベースの取り付け

1. 画面にひっかき傷が付いたり損傷したりしないように、平らな場所に柔らかい布などを敷いてディスプレイ画面を下にして置きます。



2. ガイドブロックにベースカラムを挿入後、ネジを締めます。ベースカラムにベースを挿入し、ベースとカラムをしっかりと固定します。



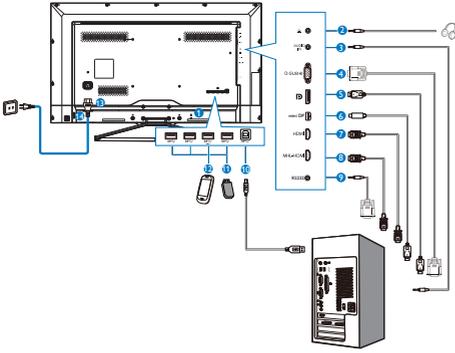
\* 国によって異なります。

#### 注

販売する国・地域により付属されるケーブルが異なる場合がございます。ケーブル付属は別紙のケーブル付属リストをご参照ください。

## 2. モニタをセットアップする

### 3 PC に接続する



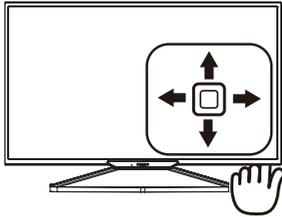
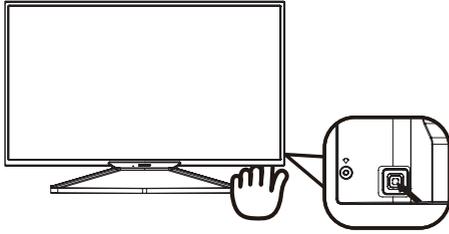
- ① Kensington ロック
- ② イヤホンジャック
- ③ オーディオ入力
- ④ VGA 入力
- ⑤ ディスプレイポート入力
- ⑥ ミニ DP 入力
- ⑦ HDMI 入力
- ⑧ MHL-HDMI 入力
- ⑨ RS232
- ⑩ USB アップストリーム
- ⑪ USB ダウンストリーム
- ⑫ USB 高速充電器
- ⑬ AC 電源入力
- ⑭ AC 電源スイッチ

### PC に接続する

1. 電源コードをディスプレイ背面にしっかり接続します。
2. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを抜きます。
3. ディスプレイ信号ケーブルを、コンピュータ背面のビデオコネクタに接続します。
4. コンピュータとディスプレイの電源コードをコンセントに差し込みます。
5. コンピュータとディスプレイの電源をオンにします。ディスプレイに画像が表示されたら、インストールは完了です。

## 2.2 ディスプレイの操作

## 1 コントロールボタンの説明

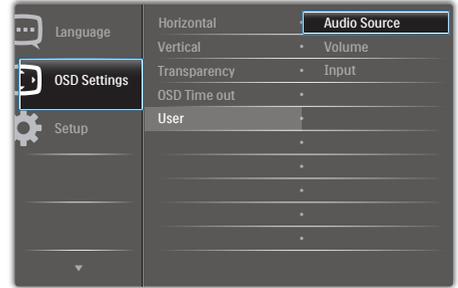


①		3 秒間以上長押しして、ディスプレイ電源のオン/オフを切り替えます。
②		OSD メニューにアクセスします。OSD 調整を確認します。
③		ユーザーのお気に入りキー。OSD から独自のお気に入りの機能をカスタマイズして、「ユーザーキー」にします。
		OSD メニューを調整します。
④		PIP/PBP 2Win/PBP 3Win/PBP 4Win/Swap(スワップ)/Off(オフ)
		OSD メニューを調整します。
⑤		SmartImage ホットキー。次の7つのモードを選択できます: Office(オフィス)、Photo(写真)、Movie(映画)、Game(ゲーム)、Economy(エコノミー)、SmartUniformity(スマートユニフォーミティ)、Off(オフ)。
		前の OSD レベルに戻ります。

## 2 独自の「USER」(ユーザー)キーをカスタマイズする

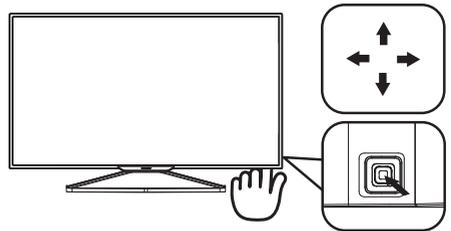
「USER」(ユーザー)には、お気に入りの機能ボタンの設定が可能です。

1. OSDメニュー画面に入るには、右に動かします。



2. 上または下に動かして、メインメニュー [OSD Settings] (OSD設定) を選択し、次に右に動かして確定します。
3. 上または下に動かして、[User] (ユーザー) を選択し、次に右に動かして確定します。
4. 上または下に動かして、希望の機能 [Audio Source] (オーディオソース)、[Volume] (音量)、[Input] (入力) を選択します。
5. 右に動かして選択を確定します。

これで、背面カバーの下ボタン [User] (ユーザー) を直接動かすことができます。事前選択された機能のみがクイックアクセス用に表示されます。



例えば、機能として [Audio Source] (オーディオソース) を選択した場合、下に動かすと [Audio Source] (オーディオソース) メニューが表示されます。

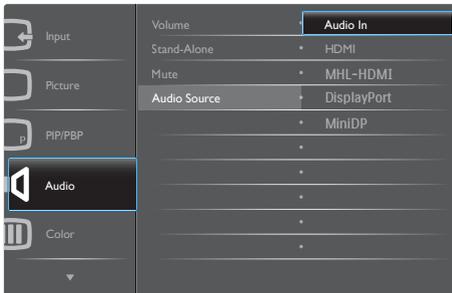
## 2. モニタをセットアップする



### 3 ビデオ入力に依存しない独立したオーディオ再生

Philips モニタは、PIP/PBP モードではビデオ入力に依存せずに、オーディオソースを独立して再生できます。例えば、このモニタの **[Audio In]**（オーディオ入力）ポートに接続されたオーディオソースから MP3 プレーヤーを再生しながら、**[HDMI]**、**[DisplayPort]**、または **[Mini DisplayPort]**（ミニ DisplayPort）に接続されたビデオソースを視聴することができます。

1. OSDメニュー画面に入るには、右に動かします。



2. 上または下に動かして、メインメニュー **[Audio]**（オーディオ）を選択し、次に右に動かして確定します。
3. 上または下に動かして、**[Audio Source]**（オーディオソース）を選択し、次に右に動かして確定します。
4. 上または下に動かして、希望のオーディオソース **[Audio In]**（オーディオ入力）、**[HDMI]**、**[MHL-HDMI]**、**[DisplayPort]**、または **[Mini DP]**（ミニ DP）を選択します。
5. 右に動かして選択を確定します。

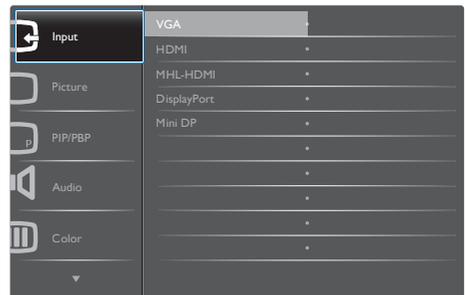
### 注

次にこのモニタをオンにすると、最後に選択したオーディオソースがデフォルトで選択されます。これを変更してデフォルトとしてお気に入りのオーディオソースを新しく選択するには、選択ステップを再び行う必要があります。

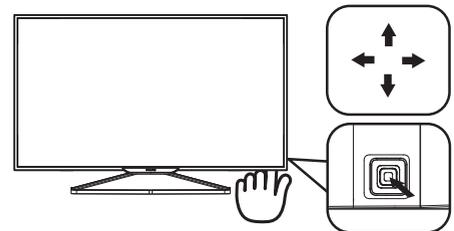
### 4 オンスクリーンディスプレイの説明

#### オンスクリーンディスプレイ (OSD) とは？

オンスクリーンディスプレイ (OSD) はすべての Philips LCD ディスプレイに装備されています。これにより、ユーザーはオンスクリーンの指示ウィンドウを通して直接画面パフォーマンスを調整したりディスプレイの機能を選択したりできます。オンスクリーンディスプレイインターフェースは、以下のように表示されます。



#### コントロールキーの基本および簡単な指示



Philips ディスプレイの OSD メニューにアクセスするには、ディスプレイベゼルの背面にあるシングルトルボタンを使用するだけです。シングルボタンはジョイスティックのように操作します。カーソルを移動するには、ボタンを四方向に動かすだけです。ボタンを押して、希望のオプションを選択します。

## 2. モニタをセットアップする

### OSD メニュー

以下は、オンスクリーンディスプレイのメニュー一覧です。後でさまざまな調整を行いたいときに、こちらを参照してください。

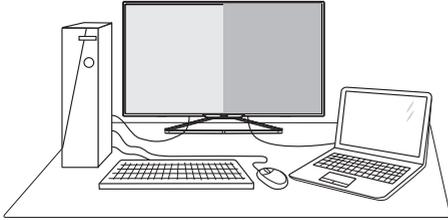
Main menu	Sub menu		
Input	VGA		
	HDMI		
	MHL-HDMI		
	DisplayPort		
	Mini DP		
Picture	Picture Format	Wide screen, 4:3, 1:1	
	Brightness	0-100	
	Contrast	0-100	
	Sharpness	0-100	
	SmartResponse	Off, Fast, Faster, Fastest	
	SmartContrast	On, Off	
	Gamma	1.8, 2.0, 2.2, 2.4, 2.6	
	Pixel Orbiting	On, Off	
	Over Scan	On, Off	
	PIP/PBP	PIP/PBP Mode	Off, PIP, PBP 2Win, PBP 3Win, PBP 4Win
		Sub Win1 Input	VGA, HDMI, MHL-HDMI, DisplayPort, Mini DP
Sub Win2 Input		VGA, HDMI, MHL-HDMI, DisplayPort, Mini DP	
Sub Win3 Input		VGA, HDMI, MHL-HDMI, DisplayPort, Mini DP	
PIP Size		Small, Middle, Large	
PIP Position		Top-Right, Top-Left, Bottom-Right, Bottom-Left	
Swap			
Audio	Volume	0-100	
	Stand-Alone	On, Off	
	Mute	On, Off	
	Audio Source	Audio In, HDMI, MHL-HDMI, DisplayPort, Mini DP	
Color	Color Temperature	5000K, 6500K, 7500K, 8200K, 9300K, 11500K	
	sRGB		
	User Define	Red: 0-100 Green: 0-100 Blue: 0-100	
Language		English, Deutsch, Español, Ελληνικά, Français, Italiano, Magyar, Nederlands, Português, Português do Brasil, Polski, Русский, Svenska, Suomi, Türkçe, Čeština, Українська, 简体中文, 繁體中文, 日本語, 한국어	
OSD Settings	Horizontal	0-100	
	Vertical	0-100	
	Transparency	Off, 1, 2, 3, 4	
	OSD Time Out	5, 10, 20, 30, 60	
	User key	Audio Source, Volume, Input	
Setup	Auto		
	H. Position	0-100	
	V. Position	0-100	
	Phase	0-100	
	Clock	0-100	
	Resolution Notification	On, Off	
	RS232	On, Off	
	DisplayPort	1.1, 1.2	
	Reset	Yes, No	
	Information		

### 5 解像度通知

このディスプレイは、そのネイティブ解像度 3840 x 2160 @ 60 Hz で最適なパフォーマンスを発揮するように設計されています。ディスプレイが異なる解像度で作動しているとき、画面にアラートが表示されます。Use 3840 x 2160 @ 60 Hz for best results (3840 x 2160 @ 60 Hz での使用が、最適な結果が得られます)。

解像度アラートの表示は、OSD (オンスクリーンディスプレイ) メニューの Setup(セットアップ) からオフに切り替えることができます。

## 2.3 MultiView



### 1 MultiView とは？

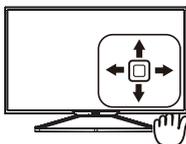
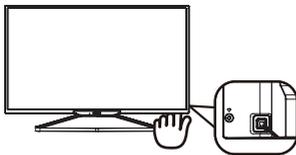
MultiView により、アクティブな様々な種類の接続が可能になり、デスクトップ PC やノート PC のような複数のデバイスを同時に並べて使用できるようになるため、複雑なマルチタスク作業がやりやすくなります。

### 2 必要な理由は？

超高解像度 Philips MultiView ディスプレイでは、職場でも家庭でも便利な接続性を享受できます。このディスプレイを使用することで、1つの画面で複数のコンテンツソースを簡単にお楽しみになれます。  
例: 小さなウィンドウでオーディオをオンにしたままライブニュースビデオを見ながら、最新のブログに取り組んだり、ウルトラブックから Excel ファイルを編集しながら、安全な会社のイントラネットにログインしてデスクトップからファイルにアクセスしたいと思ったことがあるかもしれません。

### 3 ホットキーで MultiView を有効にするにはどうすればいいのですか？

1. 背面カバーのボタンを上にも動かします。



2. MultiView 選択メニューが表示されます。上または下に動かして選択します。

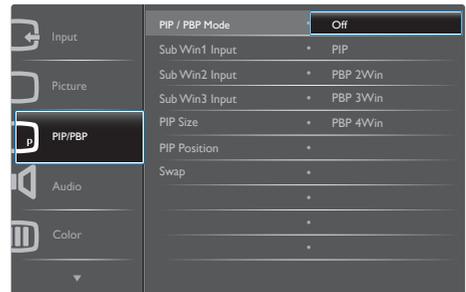


3. 右に動かして選択を確定します。

### 4 OSD メニューで MultiView を有効にするにはどうすればいいのですか？

MultiView 機能は、OSD メニューからも選択できます。

1. OSDメニュー画面に入るには、右に動かします。



2. 上または下に動かして、メインメニュー [PIP / PBP] を選択し、次に右に動かして確定します。
3. 上または下に動かして、[PIP / PBP Mode] (PIP / PBP モード) を選択し、次に右に動かします。
4. 上または下に動かして、[Off] (オフ)、[PIP]、[PBP 2Win]、[PBP 3Win]、または [PBP 4Win] を選択し、次に右に動かします。
5. 後方に動かして、[Off] (オフ)、[PIP]、[PBP 2Win]、[PBP 3Win]、または [PBP 4Win] を設定できます。
6. 右に動かして選択を確定します。

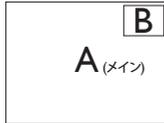
## 2. モニタをセットアップする

### 5 OSD メニューの MultiView

- PIP / PBP Mode (PIP / PBPモード):  
MultiViewには、次の5つのモードがあります: [Off] (オフ)、[PIP]、[PBP 2Win]、[PBP 3Win]、[PBP 4Win]。

[PIP]: ピクチャインピクチャ

別の信号ソースのサブウィンドウを並べて開きません。

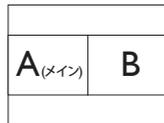


サブソースが検出されない場合:



[PBP 2Win]: ピクチャバイピクチャ

別の信号ソースのサブウィンドウを並べて開きません。

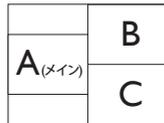


サブソースが検出されない場合。



[PBP 3Win]: ピクチャバイピクチャ

他のソースの2つのサブウィンドウを開きます。

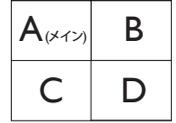


サブソースが検出されない場合。



[PBP 4Win]: ピクチャバイピクチャ

他の信号ソースの3つのサブウィンドウを開きません。



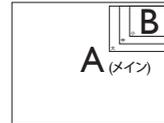
サブソースが検出されない場合。



### 注

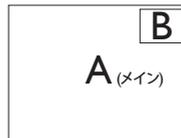
PBP モードに入っているとき、画面の上下に黒いストライプが表示されると正しい縦横比になっています。

- PIP Size (PIPサイズ): PIPがアクティブになっているとき、次の3つのサブウィンドウサイズを選択できます。[Small] (小)、[Middle] (中)、[Large] (大)。

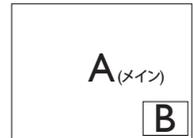


- PIP Position (PIP位置): PIPがアクティブになっているとき、次の4つのサブウィンドウ位置を選択できます。

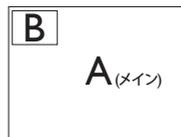
右上



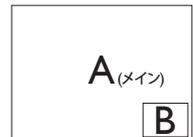
右下



左上



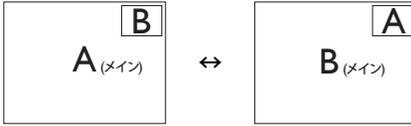
左下



## 2. モニタをセットアップする

- **Swap (スワップ)**: ディスプレイでスワップされたメインピクチャソースとサブピクチャソース。

[PIP] モードの A と B ソースのスワップ:



- **Off (オフ)**: MultiView機能を停止します。

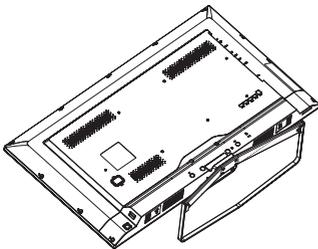
### 注

スワップ機能を実行すると、ビデオとそのオーディオソースが同時にスワップされます。(詳細についてはページの <7>「ビデオ入力に依存しない独立したオーディオ再生」を参照してください)。

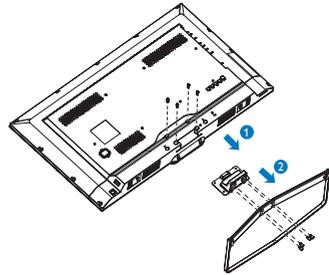
## 2.4 VESA取り付け用にベースアセンブリの取りはずし

破損や負傷を防ぐため、ディスプレイベースの取り外しを始める前に下記の指示に従ってください。

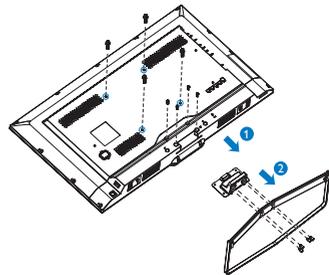
1. ディスプレイ面を下にして、滑らかな面に置きます。画面にひっかき傷が付いたり損傷したりしないように注意してください。



2. 留めネジを緩め、次にディスプレイからネックを切り離します。

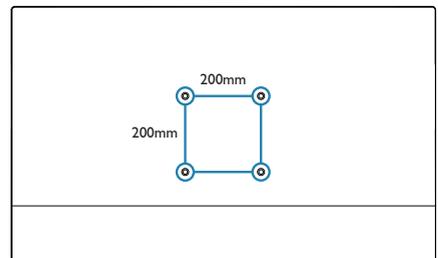


3. 背面カバーの4本のネジを緩めます。



### 注

このディスプレイは 200mm x 200mm VESA 準拠の取り付けインターフェースを受け入れます。



## 2.5 MHL (モバイルハイディフィニションリンク)の概要

### 1 MHLとは？

モバイルハイディフィニションリンク (MHL) は携帯電話やその他のポータブルデバイスをハイディフィニションディスプレイに直接接続するためのモバイルオーディオ/ビデオインターフェースです。

オプションの MHL ケーブルにより、MHL 対応のモバイルデバイスをこの大型 Philips MHL ディスプレイに簡単に接続し、フルデジタルサウンドと共に HD ビデオを見ることが出来ます。この大型画面でモバイルゲーム、写真、動画、その他のアプリを楽しむことができるだけでなく、同時にモバイルデバイスを充電することもできるため途中で充電切れになることはありません。

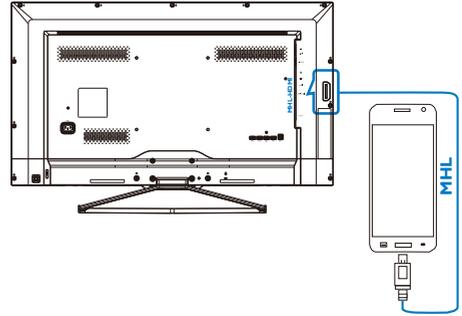
### 2 MHL 機能はどのように使用するのですか？

MHL 機能を使用するには、MHL 認定のモバイルデバイスが必要です。MHL 認定デバイスのリストを見つけるには、公式 MHL Web サイト (<http://www.mhlconsortium.org>) にアクセスしてください

この機能を使用するには、オプションの MHL 認定の専用ケーブルも必要です。

### 3 これは、どのように作動するのですか？ (どのように接続すればいいのですか？)

オプションの MHL ケーブルをモバイルデバイス側のマイクロ USB ポートに接続し、[MHL-HDMI] とマークされたポートをディスプレイ側に接続します。これで大型の画面ディスプレイに画像を表示して、モバイルデバイスでインターネットサーフィン、ゲーム、写真閲覧などの、すべての機能を操作できるようになりました。ディスプレイにスピーカー機能が搭載されている場合、サウンドも聴くことができます。MHL ケーブルが切断されたり、モバイルデバイスがオフになったりすると、MHL 機能は自動的に無効になります。



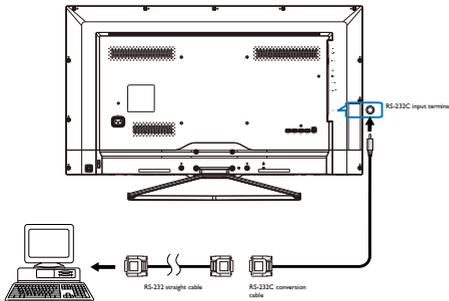
### 注

- [MHL-HDMI]とマークされたポートは、MHLケーブルが使用されているときにMHL機能をサポートする唯一のディスプレイにあるポートです。MHLケーブルは、標準のHDMIケーブルとは異なります。
- MHL認定のモバイルデバイスは、別途購入する必要があります
- 他のデバイスがすでに作動中で使用可能な入力に接続されている場合、ディスプレイをアクティブにするにはディスプレイをMHL-HDMIモードに手動で切り替える必要があります
- ErPのスタンバイ/オフ省エネは、MHL充電機能には対応していません
- このPhilipsディスプレイはMHL認定を受けています。ただし、MHLデバイスが正しく接続されていないか、作動していない場合、MHLデバイスのFAQを確認するかメーカーに対応策をお問い合わせください。デバイスメーカーのポリシーでは、他社ブランドのMHLデバイスで作動させるために、そのブランド専用のMHLケーブルやアダプタを購入するように要求します。これは、Philipsディスプレイの責任ではありません。

### 2.6 RS-232C

#### 1 RS-232C とは？

このセクションでは、RS-232C 変換ケーブルおよび市販の RS-232 ストレートケーブルを介して本モニターを制御するために使用できるコマンドと手順の詳細を説明しています。



#### 2 コマンドパケット形式

- 物理仕様
  1. ボーレート: 1200、2400、4800、9600 (デフォルト)、19200、38400、57600
  2. データビット: 8
  3. パリティ: なし
  4. ストップ ビット: 1
  5. フロー制御: なし

- 通信手順

制御コマンドは、RS-232C 接続を介してホストコントローラーから送信できます。前のコマンドが確認されるまで、新しいコマンドは送信しないでください。モニターは受信したコマンドに従って動作します。コマンドが有効な「取得」コマンドである場合、モニターは要求された情報で応答します。コマンドが有効な許可された「設定」コマンドの場合には、モニターは要求された操作を実行します。

## 2. モニタをセットアップする

### 3 コマンド形式

- 制御(ホストからモニターへ)

メッセージサイズ	制御	データ [0]	データ [1]	データ [2]	...	データ [N]	チェックサム
----------	----	---------	---------	---------	-----	---------	--------

フィールド名	項目	値
メッセージサイズ	ヘッダー	0xA6
	モニター ID	0xXX (=0~255)
	カテゴリー	0x00 (固定)
	ページ	0x00 (固定)
	機能	0x00 (固定)
	長さ	0xXX (=0~255)  (これはヘッダーからチェックサムへの総バイト数から 6 バイト減算したもので、1 バイト以上でなくてはなりません)。
制御	制御	0x01 (固定)
データ [0]	データ [0]	0xXX (=0~255)
データ [1]	データ [1]	0xXX (=0~255)
.	.	0xXX (=0~255)
.	.	.
.	.	.
データ [N]	データ [N]	0xXX (=0~255)
チェックサム	チェックサム	0xXX (=0~255)  アルゴリズム：チェックサム自体を除くメッセージの総バイト数の排他的論理和 (XOR)。  チェックサム = [メッセージサイズ] XOR [制御] XOR データ [0]...XOR データ [N]

例：

モニター #1 の電源をオフに設定。

メッセージサイズ						制御	データ [0]	データ [1]	チェックサム
ヘッダー	ID	カテゴリー	ページ	機能	長さ	制御	データ [0]	データ [1]	チェックサム
0xA6	0x01	0x00	0x00	0x00	0x04	0x01	0x18	0x01	BB

## 2. モニタをセットアップする

- データの応答 (モニターからホストへ)

メッセージ サイズ	制御	コマンド	データ [0]	データ [1]	...	データ [N]	チェック サム
--------------	----	------	---------	---------	-----	---------	------------

フィールド名	項目	値
メッセージサ イズ	ヘッダー	0x21
	モニター ID	0xXX (=0~255)
	カテゴリー	0x00 (固定)
	ページ	0x00 (固定)
	長さ	0xXX (=0~255)
	制御	0x01 (固定)
コマンド	コマンド	0xXX (=0~255)
データ [0]	データ [0]	0xXX (=0~255)
データ [1]	データ [1]	0xXX (=0~255)
.	.	0xXX (=0~255)
.	.	.
.	.	.
データ [N]	データ [N]	0xXX (=0~255)
チェックサム	チェックサ ム	0xXX  アルゴリズム：チェックサム自体を除くメッセージの総バイト数の排他的論理和 (XOR)。  チェックサム = [メッセージサイズ] XOR [制御] XOR データ [0]...XOR データ [N]

例：

モニター #1 は、ユーザー入力制御のコマンドを受信後に、ホストに応答します。

メッセージサイズ					制御	コマンド	データ [0]	チェック サム
ヘッダー	ID	カテゴリー	ページ	長さ	制御	コマンド	データ [0]	チェック サム
0x21	0x01	0x00	0x00	0x04	0x01	0x1D	0x03	38

## 2. モニタをセットアップする

- ステータスの応答 (モニターからホストへ)

メッセージ サイズ	制御	データ [0]	ステータス	チェック サム
--------------	----	---------	-------	------------

フィールド名	項目	値
メッセージサ イズ	ヘッダー	0x21
	モニター ID	0xXX (=0~255)
	カテゴリー	0x00 (固定)
	ページ	0x00 (固定)
	長さ	0xXX (=0~255)
	制御	0x01 (固定)
データ [0]	データ [0]	0x00 (固定)
ステータス	ステータス	0x00: 完了 0x01: 制限オーバー 0x02: 制限オーバー 0x03: コマンドキャンセル 0x04: 解析エラー
チェックサム	チェックサ ム	0xXX アルゴリズム：チェックサム自体を除くメッセージの総バイト数の排他的論理和 (XOR)。 チェックサム = [メッセージサイズ] XOR [制御] XOR データ [0]...XOR データ [N]

例：

モニター #1 はコマンド受信後にホストに応答します (ステータス：完了)。

メッセージサイズ					制御	データ [0]	ステータ ス	チェック サム
ヘッダー	ID	カテゴリー	ページ	長さ	制御	データ [0]	ステータ ス	チェック サム
0x21	0x01	0x00	0x00	0x04	0x01	0x00	0x00	25

## 3. 画像の最適化

### 3.1 SmartImage

#### 1 SmartImage とは？

SmartImage はさまざまな種類のコンテンツ用のディスプレイを最適化するようにプリセットされており、輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整します。テキストアプリケーションで作業しているか、画像を表示しているか、ビデオを見ているかに関わらず、Philips SmartImage は最適化された最高のディスプレイパフォーマンスを発揮します。

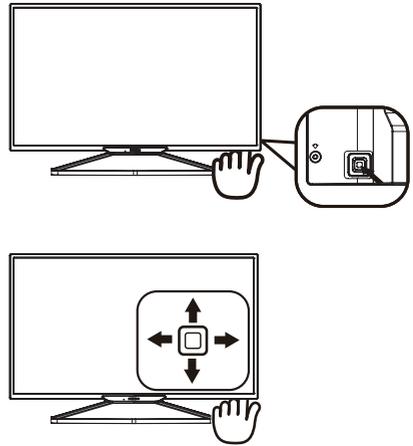
#### 2 必要な理由とは？

あなたはお気に入りのタイプのコンテンツをすべて最適化された状態で表示するディスプレイを必要としています。SmartImage ソフトウェアは輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整し、あなたのディスプレイの視聴体験を向上します。

#### 3 これは、どのように作動するのですか？

SmartImage は画面に表示されたコンテンツを分析する Philips 独自の最先端技術です。選択したシナリオに基づき、SmartImage は画像のコントラスト、彩度、シャープネスをダイナミックに強化して表示されるコンテンツを強化します。すべては1つのボタンを押すだけでリアルタイムで行われます。

#### 4 SmartImage はどのようにして有効にするのですか？



1. 左に動かし、画面ディスプレイで SmartImage を起動します。
2. 上または下に動かし、Office (オフィス)、photo (写真)、Movie (映画)、Game (ゲーム)、Economy (エコノミー)、SmartUniformity (スマートユニフォーミティ)、Off (オフ) を切り替えます。
3. 画面ディスプレイの SmartImage が 5 秒間画面に表示されます。または左に動かし、確認することもできます。

次の 7 つのモードを選択できます：

Office (オフィス)、Photo (写真)、Movie (映画)、Game (ゲーム)、Economy (エコノミー)、SmartUniformity (スマートユニフォーミティ)、Off (オフ)。



- **Office(オフィス):** テキストを強化して輝度を抑えることで読みやすさを向上し、目の疲れを和らげます。スプレッドシート、PDFファイル、スキャンされた記事、その他の一般的なオフィスアプリケーションで作業しているとき、このモードは読みやすさと生産性を大幅に向上します。
- **Photo(写真):** このプロファイルは彩度、ダイナミックコントラスト、シャープネス強化を組み合わせて、写真やその他の画像を躍動感にあふれる色でくっきりと表示します。アーティファクトが生じたり色がぼやけることはありません。
- **Movie(映画):** 輝度を上げ、彩度、ダイナミックコントラスト、レーザーシャープネスを深め、ビデオの暗い領域を細部まで表示します。明るい領域の色落ちはなく、ダイナミックな自然値を維持して究極のビデオ表示を実現します。
- **Game(ゲーム):** 駆動回路上でオンになると画面で動く物体の応答時間が速くなり、ぎざぎざの縁が減少して、明るいスキームや暗いスキームのコントラスト比が向上します。このプロファイルはゲーマーに最高のゲーム体験を提供します。
- **Economy(エコノミー):** このプロファイルの下で、輝度、コントラストが調整され、毎日のオフィスアプリケーションを適切に展示するためにバックライトを微調整して、消費電力を下げます。
- **SmartUniformity:** 画面の異なる部分の輝度に違いがあるのは、LCDディスプレイでは一般的な現象です。典型的な均一性は約75-80%で測定されます。Philips SmartUniformity機能を有効にすることで、ディスプレイの均一性は95%以上に向上します。これは、より一貫性のある、真性な画像を生成します。
- **Off(オフ):** SmartImageで最適化はされません。

## 3.2 SmartContrast

### 1 Smartcontrast とは？

表示されたコンテンツをダイナミックに分析したり、ディスプレイのコントラスト比を自動的に最適化して映像の明瞭さを最大限に高めたり、バックライトを強化することで、クリアでくっきりした、明るい画像を実現したり、バックライトを薄暗くすることで暗い背景で画像をクリアに表示したりする独特な技術です。

### 2 必要な理由は？

SmartContrast はコントラストをダイナミックに制御しバックライトを調整してクリアで、くっきりした、見やすいゲームとビデオ画像を実現したり、オフィス作業にはクリアで、読みやすいテキストを表示します。ディスプレイの消費電力を抑えることで、エネルギーコストを節約し、ディスプレイの寿命を延ばすことができます。

### 3 これは、どのように作動するのですか？

SmartContrast をアクティブにするとき、表示しているコンテンツをリアルタイムで分析して色を調整し、バックライト強度を制御します。この機能はビデオを表示したりゲームをプレーしているとき、コントラストをダイナミックに強化して素晴らしいエンタテインメント体験を体験できるようにします。

## 4. 技術仕様

画像 / ディスプレイ	
ディスプレイパネルタイプ	VA LCD
バックライト	LED
パネルサイズ	39.56"(100.5 cm)
縦横比	16:9
SmartContrast(標準)	50,000,000:1
応答時間(標準)	8.5 ms (GtG)
SmartResponse(標準)	3 ms (GtG)
最適解像度	VGA: 1920 × 1080 @ 60Hz HDMI: 3840 × 2160 @ 30Hz、2560 × 1440 @ 60Hz DisplayPort: 3840 × 2160 @ 60Hz、
表示角度	176° (H) / 176° (V) @ C/R > 20
画像強調	SmartImage
表示色	1.07G
垂直リフレッシュレート	56-80Hz (VGA) 23-80Hz (HDMI/DisplayPort)
水平周波数	30-99KHz (VGA/HDMI) 30-160KHz (DisplayPort)
sRGB	あり
入出力	
信号入力コネクタ	VGA(アナログ)、DisplayPort、MHL-HDMI、ミニ DisplayPort、HDMI、RS232
USB	USB 3.0 × 4、高速充電器 × 1 含む
入力信号	セパレート同期、緑で同期
オーディオイン/アウト	PC 音声入力、ヘッドフォン出力
便宜	
内蔵スピーカー	7W × 2
MultiView	PIP (2 × デバイス)、PBP (4 × デバイス)
OSD 言語	英語、ドイツ語、スペイン語、ギリシャ語、フランス語、イタリア語、ハンガリー語、オランダ語、ポルトガル語、ブラジルポルトガル語、ポーランド語、ロシア語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、チェコ語、ウクライナ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語
その他	VESA マウント (200 × 200 mm)、Kensington ロック
プラグアンドプレイ互換性	DDC/CI、sRGB、Windows 8.1/8/7、Mac OSX
電源	
オン	95 W (標準)、150 W (最大)
スリープ(スタンバイ)	0.5 W (標準)
オフ	0.3 W (標準)
オフ(AC スイッチ)	0 W
オンモード (ECO モード)	46.5 W (標準)

#### 4. 技術仕様

電源 (EnergyStar テスト方式)			
消費エネルギー	AC 入力電圧 100VAC、50Hz	AC 入力電圧 115VAC、60Hz	AC 入力電圧 230VAC、50Hz
通常操作	71.4 W (標準)	71.5 W (標準)	72.8 W (標準)
スリープ (スタンバイ)	<0.5 W (標準)	<0.5 W (標準)	<0.5 W (標準)
オフ	<0.3 W (標準)	<0.3 W (標準)	<0.3 W (標準)
オフ (AC スイッチ)	0 W		
熱放散 *	AC 入力電圧 100VAC、50Hz	AC 入力電圧 115VAC、60Hz	AC 入力電圧 230VAC、50Hz
通常操作	243.69 BTU/時 (標準)	244.03 BTU/時 (標準)	248.47 BTU/時 (標準)
スリープ (スタンバイ)	<1.71 BTU/時 (標準)	<1.71 BTU/時 (標準)	<1.71 BTU/時 (標準)
オフ	<1.02 BTU/時 (標準)	<1.02 BTU/時 (標準)	<1.02 BTU/時 (標準)
オフ (AC スイッチ)	0 BTU/時		
電源 LED インジケータ	オン: 白、スタンバイ/スリープモード: 白 (点滅)		
電源	AC アダプタ、100-240VAC、50-60Hz		

寸法	
製品 (スタンド付き) (幅 × 高さ × 奥行き)	904 × 589 × 213 mm
製品 (スタンドなし) (幅 × 高さ × 奥行き)	904 × 512 × 88 mm
重量	
製品 (スタンド付き)	9.7 kg
製品 (スタンドなし)	8.5 kg
製品 (梱包付き)	13.509 kg

環境条件	
温度 (操作時)	0°C ~ 40°C
温度 (非操作時)	-20°C ~ 60°C
湿度	20% ~ 80%

環境およびエネルギー	
ROHS	あり
EPEAT	ゴールド ( <a href="http://www.epeat.net">www.epeat.net</a> )
梱包	100% リサイクル可能
特定物質	100% PVC BFR を含まない筐体
EnergyStar	あり

適合規格	
規制認可	CE マーク、FCC クラス B、SEMKO、cETLus、CU-EAC、EPA、PSB、WEEE、CCC、CECP、PSE、KC

キャビネット	
色	ブラック / シルバー
仕上げ	光沢とテクスチャ

**注**

1. EPEAT ゴールドまたはシルバーは、Philips が製品を登録している場合のみ有効です。お住まいの国の登録状況については、[www.epeat.net](http://www.epeat.net) にアクセスしてください。
2. このデータは事前の通知なしに変更することがあります。パンフレットの最新バージョンをダウンロードするには、[www.philips.com/support](http://www.philips.com/support) にアクセスしてください。
3. スマートな応答時間は、GtG または GtG (BW) テストによる最適値です。

## 4.1 解像度とプリセットモード

## 1 最大解像度

1920 × 1080 @ 60 Hz (アナログ入力)  
3840 × 2160 @ 60 Hz (デジタル入力)

## 2 推奨解像度

3840 × 2160 @ 60 Hz (デジタル入力)

水平周波数 (kHz)	解像度	垂直周波数 (Hz)
31.47	720 × 400	70.09
31.47	640 × 480	59.94
35.00	640 × 480	66.67
37.86	640 × 480	72.81
37.50	640 × 480	75.00
37.88	800 × 600	60.32
46.88	800 × 600	75.00
48.36	1024 × 768	60.00
60.02	1024 × 768	75.03
44.77	1280 × 720	59.86
63.89	1280 × 1024	60.02
79.98	1280 × 1024	75.03
55.94	1440 × 900	59.89
70.64	1440 × 900	74.98
65.29	1680 × 1050	59.95
67.50	1920 × 1080	60.00
88.79	2560 × 1440	59.95
67.50	3840 × 2160	30.00
135.00	3840 × 2160	60.00

## 注

1. ディスプレイは 3840 × 2160 @ 60Hz の解像度で最高の画像を表示します。最高の表示品質を得るには、この解像度推奨に従ってください。

## 推奨解像度

VGA: 1920 × 1080 @ 60Hz  
HDMI: 3840 × 2160 @ 30Hz  
2560 × 1440 @ 60Hz  
DP v1.1: 3840 × 2160 @ 30Hz  
DP v1.2: 3840 × 2160 @ 60Hz  
MHL 2.0: 1920 × 1080 @ 60Hz

2. 工場出荷時のデフォルト設定では、DisplayPort v1.1 は 3840 × 2160 @ 30Hz の解像度をサポートしています。

最適な解像度は 3840 × 2160 @ 60Hz です。OSD メニューに入り、設定を DisplayPort v1.2 に変更してください。また、お使いのグラフィックカードが DisplayPort v1.2 をサポートしていることも確認してください。

設定パス: [OSD] / [Setup] (設定) / [DisplayPort] / [1.1, 1.2]。



## 5. 電源管理

PC に VESA DPM 準拠のディスプレイカードを取り付けているか、またはソフトウェアをインストールしている場合、モニタは使用していないときにその消費電力を自動的に抑えることができます。キーボード、マウスまたはその他の入力デバイスからの入力が発見されると、ディスプレイは自動的に「呼び起こされます」。次の表には、この自動省電力機能の電力消費と信号が示されています。

電源管理の定義					
VESA モード	ビデオ	水平同期	垂直同期	使用電力	LED 色
アクティブ	オン	あり	あり	95 W (標準) 150 W (最大)	白
スリープ (スタンバイ)	オフ	なし	なし	0.5 W (標準)	白 (点滅)
スイッチ オフ (AC スイッチ)	オフ	-	-	0 W (標準)	オフ

次のセットアップは、このディスプレイの消費電力を測定するために使用されません。

- ネーティブ解像度: 3840 × 2160
- コントラスト: 50%
- 輝度: 100%
- Color temperature (色温度): 6500k(完全な白パターンの場合)

### 注

このデータは事前の通知なしに変更することがあります。

## 6. 規制情報

### Lead-free Product



Lead free display promotes environmentally sound recovery and disposal of waste from electrical and electronic equipment. Toxic substances like Lead has been eliminated and compliance with European community's stringent RoHs directive mandating restrictions on hazardous substances in electrical and electronic equipment have been adhered to in order to make Philips Displays safe to use throughout its life cycle.

### EPEAT

([www.epeat.net](http://www.epeat.net))



The EPEAT (Electronic Product Environmental Assessment Tool) program evaluates computer desktops, laptops, and Displays based on 51 environmental criteria developed through an extensive stakeholder consensus process supported by US EPA.

EPEAT system helps purchasers in the public and private sectors evaluate, compare and select desktop computers, notebooks and Displays based on their environmental attributes. EPEAT also provides a clear and consistent set of performance criteria for the design of products, and provides an opportunity for manufacturers to secure market recognition for efforts to reduce the environmental impact of its products.

### Benefits of EPEAT

Reduce use of primary materials  
Reduce use of toxic materials

Avoid the disposal of hazardous waste EPEAT's requirement that all registered products meet ENERGY STAR's energy efficiency specifications, means that these products will consume less energy throughout their life.

### CE Declaration of Conformity

This product is in conformity with the following standards

- EN60950-1:2006+A11:2009+A1:2010+A12:2011+A2:2013 (Safety requirement of Information Technology Equipment).
  - EN55022:2010(Radio Disturbance requirement of Information Technology Equipment).
  - EN55024:2010 (Immunity requirement of Information Technology Equipment).
  - EN61000-3-2:2006+A1:2009+A2:2009 (Limits for Harmonic Current Emission).
  - EN61000-3-3:2008 (Limitation of Voltage Fluctuation and Flicker).
  - EN50581:2012 (Technical documentation for the assessment of electrical and electronic products with respect to the restriction of hazardous substances)
  - EN 50564:2011 (Electrical and electronic household and office equipment — Measurement of low power consumption) following provisions of directives applicable
    - 2006/95/EC (Low Voltage Directive).
    - 2004/108/EC (EMC Directive).
    - 2009/125/EC (ErP, Energy-related Product Directive, EC No. 1275/2008 and 642/2009 Implementing)
    - 2011/65/EU (RoHS Directive) and is produced by a manufacturing organization on ISO9000 level
- And is produced by a manufacturing organization on ISO9000 level.
- ISO9241-307:2008 (Ergonomic requirement, Analysis and compliance test methods for electronic visual displays).

## Energy Star Declaration

([www.energystar.gov](http://www.energystar.gov))



As an ENERGY STAR® Partner, we have determined that this product meets the ENERGY STAR® guidelines for energy efficiency.

### Note

We recommend you switch off the Display when it is not in use for a long time.

## Federal Communications Commission (FCC) Notice (U.S. Only)

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

⚠ Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

Use only RF shielded cable that was supplied with the Display when connecting this Display to a computer device.

To prevent damage which may result in fire or shock hazard, do not expose this appliance to rain or excessive moisture.

THIS CLASS B DIGITAL APPARATUS MEETS ALL REQUIREMENTS OF THE CANADIAN INTERFERENCE-CAUSING EQUIPMENT REGULATIONS.

## FCC Declaration of Conformity

Declaration of Conformity for Products Marked with FCC Logo,

### United States Only



This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

## Commission Federale de la Communication (FCC Declaration)

⚠ Cet équipement a été testé et déclaré conforme aux limites des appareils numériques de class B, aux termes de l'article 15 Des règles de la FCC. Ces limites sont conçues de façon à fournir une protection raisonnable contre les interférences nuisibles dans le cadre d'une installation résidentielle.

CET appareil produit, utilise et peut émettre des hyperfréquences qui, si l'appareil n'est pas installé et utilisé selon les consignes données, peuvent causer des interférences nuisibles aux communications radio.

Cependant, rien ne peut garantir l'absence d'interférences dans le cadre d'une installation particulière. Si cet appareil est la cause d'interférences nuisibles pour la réception des signaux de radio ou de télévision, ce qui peut être décelé en fermant l'équipement, puis en le remettant en fonction, l'utilisateur pourrait essayer de corriger la situation en prenant les mesures suivantes:

- Réorienter ou déplacer l'antenne de réception.
- Augmenter la distance entre l'équipement et le récepteur.
- Brancher l'équipement sur un autre circuit que celui utilisé par le récepteur.
- Demander l'aide du marchand ou d'un technicien chevronné en radio/télévision.

❗ Toutes modifications n'ayant pas reçu l'approbation des services compétents en matière de conformité est susceptible d'interdire à l'utilisateur l'usage du présent équipement.

N'utiliser que des câbles RF armés pour les connections avec des ordinateurs ou périphériques.

CET APPAREIL NUMERIQUE DE LA CLASSE B RESPECTE TOUTES LES EXIGENCES DU REGLEMENT SUR LE MATERIEL BROUILLEUR DU CANADA.

EN 55022 Compliance (Czech Republic Only)

This device belongs to category B devices as described in EN 55022, unless it is specifically stated that it is a Class A device on the specification label. The following applies to devices in Class A of EN 55022 (radius of protection up to 30 meters). The user of the device is obliged to take all steps necessary to remove sources of interference to telecommunication or other devices.

Pokud není na typovém štítku počítáno uvedeno, že spadá do do třídy A podle EN 55022, spadá automaticky do třídy B podle EN 55022. Pro zařízení zařazená do třídy A (chranné pásmo 30m) podle EN 55022 platí následující. Dojde-li k rušení telekomunikačních nebo jiných zařízení je uživatel povinen provést takové opatření, aby rušení odstranil.

## Polish Center for Testing and Certification Notice

The equipment should draw power from a socket with an attached protection circuit (a three-prong socket). All equipment that works together (computer, Display, printer, and so on) should have the same power supply source.

The phasing conductor of the room's electrical installation should have a reserve short-circuit protection device in the form of a fuse with a nominal value no larger than 16 amperes (A).

To completely switch off the equipment, the power supply cable must be removed from the power supply socket, which should be located near the equipment and easily accessible.

A protection mark "B" confirms that the equipment is in compliance with the protection usage requirements of standards PN-93/T-42107 and PN-89/E-06251.

### Wymagania Polskiego Centrum Badań i Certyfikacji

Urządzenie powinno być zasilane z gniazda z przyłączonym obwodem ochronnym (gniazdo z kolkiem). Współpracujące ze sobą urządzenia (komputer, monitor, drukarka) powinny być zasilane z tego samego źródła.

Instalacja elektryczna pomieszczenia powinna zawierać w przewodzie fazowym rezerwową ochronę przed zwarciami, w postaci bezpiecznika o wartości znamionowej nie większej niż 16A (amperów). W celu całkowitego wyłączenia urządzenia z sieci zasilania, należy wyjąć wtyczkę kabla zasilającego z gniazdka, które powinno znajdować się w pobliżu urządzenia i być łatwo dostępne. Znak bezpieczeństwa "B" potwierdza zgodność urządzenia z wymaganiami bezpieczeństwa użytkownika zawartymi w PN-93/T-42107 i PN-89/E-06251.

### Pozostałe instrukcje bezpieczeństwa

- Nie należy używać wtyczek adapterowych lub łąkawać kolka obwodu ochronnego z wtyczki. Jeżeli konieczne jest użycie przedłużacza to należy użyć przedłużacza 3-żyłowego z prawidłowo połączonym przewodem ochronnym.
- System komputerowy należy zabezpieczyć przed nagłymi, ewentualnymi wzrostami lub spadkami napięcia, używając eliminatora przepięć, urządzenia dopasowującego lub bezakumulacyjnego źródła zasilania.
- Należy upewnić się, aby nic nie leżało na kablach systemu komputerowego, oraz aby kable nie były umieszczone w miejscu, gdzie można byłoby na nie nadepnąć lub pociągnąć się o nie.
- Nie należy rozłączać napięć ani innych płynów na system komputerowy.
- Nie należy wyciągać żadnych przedmiotów do otworów systemu komputerowego, gdyż może to spowodować pożar lub porażenie prądem, poprzez zwarcie elementów wewnętrznych.
- System komputerowy powinien znajdować się z dala od grzejników i źródeł ciepła. Ponadto, nie należy blokować otworów wentylacyjnych. Należy unikać kładzenia luznych papierów pod komputer oraz umieszczania komputera w ciasnym miejscu bez możliwości cyrkulacji powietrza wokół niego.

**North Europe (Nordic Countries) Information**

Placering/Ventilation  
**VARNING:**  
 FÖRSÄKRA DIG OM ATT HUVUDBRYTARE  
 OCH UTTAG ÄR LÄTÅTKOMLIGA, NÄR  
 DU STÄLLER DIN UTRUSTNING PÅPLATS.

Placering/Ventilation  
**ADVARSEL:**  
 SØRG VED PLACERINGS FOR, AT  
 NETLEDNINGENS STIK OG STIKKONTAKT  
 ER NEMT TILGÆENGLIGE.

Paikka/Ilmankierto  
**VAROITUS:**  
 SIJOITA LAITE SITEN, ETTÄ VERKKOJOHTO  
 VOIDAAN TARVITTAESSA HELPOSTI  
 IRROTTAA PISTORASIASTA.

Plassering/Ventilasjon  
**ADVARSEL:**  
 NÅR DETTE UTSTYRET PLASSERES, MÅ  
 DU PASSE PÅ AT KONTAKTENE FOR  
 STØMTILFØRSEL ER LETTE Å NÅ.

**Ergonomie Hinweis (nur Deutschland)**

Der von uns gelieferte Farb Display entspricht den in der "Verordnung über den Schutz vor Schäden durch Röntgenstrahlen" festgelegten Vorschriften.

Auf der Rückwand des Gerätes befindet sich ein Aufkleber, der auf die Unbedenklichkeit der Inbetriebnahme hinweist, da die Vorschriften über die Bauart von Störstrahlern nach Anlage III  $\alpha$  5 Abs. 4 der Röntgenverordnung erfüllt sind.

Damit Ihr Display immer den in der Zulassung geforderten Werten entspricht, ist darauf zu achten, daß

1. Reparaturen nur durch Fachpersonal durchgeführt werden.
2. nur original-Ersatzteile verwendet werden.
3. bei Ersatz der Bildröhre nur eine bauartgleiche eingebaut wird.

Aus ergonomischen Gründen wird empfohlen, die Grundfarben Blau und Rot nicht auf dunklem Untergrund zu verwenden (schlechte Lesbarkeit und erhöhte Augenbelastung bei zu geringem Zeichenkontrast wären die Folge). Der arbeitsplatzbezogene Schalldruckpegel nach DIN 45 635 beträgt 70dB (A) oder weniger.

**⚠ ACHTUNG:** BEIM AUFSTELLEN DIESES GERÄTES DARAUFG ACHTEN, DAß NETZSTECKER UND NETZKABELANSCHLUß LEICHT ZUGÄNGLICH SIND.

**EU Energy Label**



The European Energy Label informs you on the energy efficiency class of this product. The greener the energy efficiency class of this product is the lower the energy it consumes.

On the label, you can find the energy efficiency class, the average power consumption of this product in use and the average energy consumption for 1 year:

**Note**

The EU Energy Label will be ONLY applied on the models bundling with HDMI and TV tuners.

### Restriction on Hazardous Substances statement (India)

This product complies with the "India E-waste Rule 2011" and prohibits use of lead, mercury, hexavalent chromium, polybrominated biphenyls or polybrominated diphenyl ethers in concentrations exceeding 0.1 weight % and 0.01 weight % for cadmium, except for the exemptions set in Schedule 2 of the Rule.

### E-Waste Declaration for India



This symbol on the product or on its packaging indicates that this product must not be disposed of with your other household waste. Instead it is your responsibility to dispose of your waste equipment by handing it over to a designated collection point for the recycling of waste electrical and electronic equipment. The separate collection and recycling of your waste equipment at the time of disposal will help to conserve natural resources and ensure that it is recycled in a manner that protects human health and the environment. For more information about where you can drop off your waste equipment for recycling in India please visit the below web link.

<http://www.india.philips.com/about/sustainability/recycling/index.page>

### Information for U.K. only

### WARNING - THIS APPLIANCE MUST BE EARTHED.

#### Important:

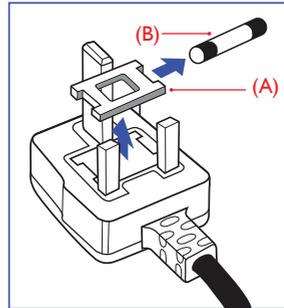
This apparatus is supplied with an approved moulded 13A plug. To change a fuse in this type of plug proceed as follows:

1. Remove fuse cover and fuse.
2. Fit new fuse which should be a BS 1362 5A, A.S.T.A. or BSI approved type.
3. Retit the fuse cover.

If the fitted plug is not suitable for your socket outlets, it should be cut off and an appropriate 3-pin plug fitted in its place.

If the mains plug contains a fuse, this should have a value of 5A. If a plug without a fuse is used, the fuse at the distribution board should not be greater than 5A.

**NOTE:** The severed plug must be destroyed to avoid a possible shock hazard should it be inserted into a 13A socket elsewhere.



### How to connect a plug

The wires in the mains lead are coloured in accordance with the following code:

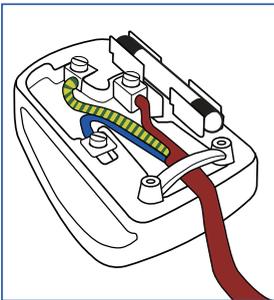
BLUE - "NEUTRAL" ("N")

BROWN - "LIVE" ("L")

GREEN&YELLOW - "EARTH" ("E")

1. The GREEN&YELLOW wire must be connected to the terminal in the plug which is marked with the letter "E" or by the Earth symbol or coloured GREEN or GREEN&YELLOW.
2. The BLUE wire must be connected to the terminal which is marked with the letter "N" or coloured BLACK.
3. The BROWN wire must be connected to the terminal which is marked with the letter "L" or coloured RED.

Before replacing the plug cover, make certain that the cord grip is clamped over the sheath of the lead - not simply over the three wires.



### China RoHS

The People's Republic of China released a regulation called "Management Methods for Controlling Pollution by Electronic Information Products" or commonly referred to as China RoHS. All products produced and sold for China market have to meet China RoHS request.

根据中国大陆《电子电气产品有害物质限制使用标识要求》（也称为中国大陆 RoHS），以下部分列出了本产品中可能包含的有害物质的名称和含量。

部件名称	有害物质					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
外壳	○	○	○	○	○	○
液晶显示屏	×	○	○	○	○	○
电路板组件	×	○	○	○	○	○
* 电源适配器	×	○	○	○	○	○
电源线 / 连线	×	○	○	○	○	○
接线						

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。  
 \*：电路板组件包括印刷电路板及其构成的零部件，如电阻、电容、集成电路、连接器等。  
 ○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。  
 ×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。  
 备注：以上“×”的部件中，部分含有有害物质超过是由于目前行业技术水平所限，暂时无法实现替代或减量化的。



电子电气产品有害物质限制使用标识要求说明：该电子电气产品含有某些有害物质，在环保使用期限内可以放心使用，超过环保使用期限之后应该进入回收循环系统。

### 中国能源效率标识

根据中国大陆《能源效率标识管理办法》本显示器符合以下要求：

能源效率 (cd/W)	> 1.05
能效等级	1 级
能效标准	GB 21520-2008

详细有关信息请查阅中国能效标识网：<http://www.energylabel.gov.cn/>

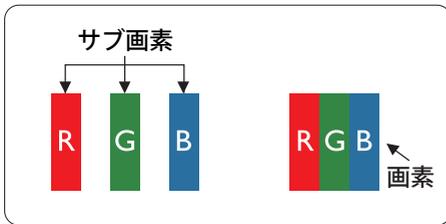
《废弃电器电子产品回收处理管理条例》提示性说明

为了更好地关爱及保护地球，当用户不再需要此产品或产品寿命终止时，请遵守国家废弃电器电子产品回收处理相关法律法规，将其交给当地具有国家认可的回收处理资质的厂商进行回收处理。

## 7. カスタマサポートと保証

### 7.1 Philipsフラットパネルディスプレイの画素欠陥ポリシー

Philips は最高品質の製品を提供するために懸命に努力しています。当社は、業界でもっとも進んだ製造プロセスと可能な限りもっとも厳しい品質管理を使用しています。しかし、フラットパネルディスプレイで使用する TFT ディスプレイパネルの画素またはサブ画素に欠陥が生じるのはやむを得ない場合があります。すべてのパネルに画素欠陥がないことを保証できるメーカーはありませんが、Philips では保証期間中であれば、許容できない数の欠陥があるディスプレイを修理または交換する保証をしています。この通知はさまざまな種類の画素欠陥を説明し、それぞれの種類について受け入れられる欠陥レベルを定義するものです。保証期間中の修理または交換の資格を取得するには、TFT ディスプレイパネルの画素欠陥数がこれらの受け入れられるレベルを超えている必要があります。例えば、ディスプレイのサブ画素の 0.0004% 以下の欠陥は許容されます。さらに、Philips は特定の種類または組み合わせの画素欠陥については、他社より顕著に高い品質基準を設けています。このポリシーは全世界で有効です。



#### 画素とサブ画素

画素、または画像要素は赤、緑、青の原色の3つのサブ画素で構成されています。多くの画素が集まって画像を形成します。画素のすべてのサブ画素が明るいと、3つの色の付いたサブ画素が1つの白い画素として一緒に表示されます。すべての画素が暗くなると、3つの色の付いたサブ画素は1つの黒い画素として集まって表示されます。点灯するサブ画素と暗いサブ画素のその他

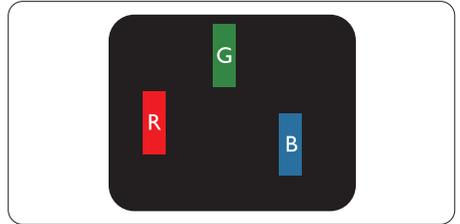
の組み合わせは、他の色の1つの画素として表示されます。

#### 画素欠陥の種類

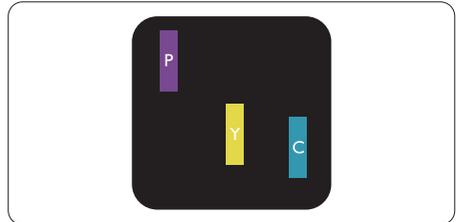
画素とサブ画素の欠陥は、さまざまな方法で画面に表示されます。画素欠陥には2つのカテゴリがあり、各カテゴリにはいくつかの種類のサブ画素欠陥があります。

#### 明るいドット欠陥

明るいドット欠陥は、常時点灯または「オン」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、明るいドットはディスプレイが暗いパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、明るいドット欠陥の種類を紹介します。

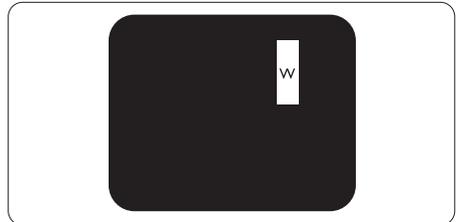


1つの点灯する赤、緑または青いサブ画素。



2つの隣接する点灯サブ画素:

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = 青緑 (ライトブルー)



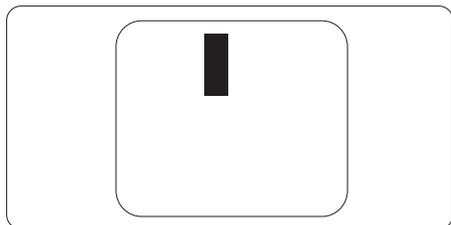
3つの隣接する点灯サブ画素(1つの白い画素)。

## 注

緑の明るいドットが近接したドットより 30 パーセント以上明るい場合、赤または青の明るいドットは近接するドットより 50 パーセント以上明るくなっている必要があります。

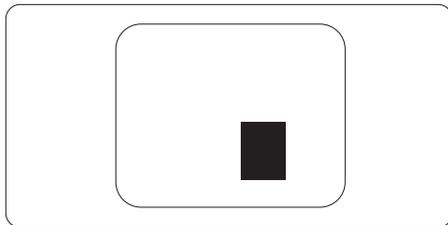
## 黒いドット欠陥

黒いドット欠陥は、常に暗いかまたは「オフ」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、暗いドットはディスプレイが明るいパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、黒いドット欠陥の種類を紹介し



## 画素欠陥の近接

互いに近くにある同じ種類の画素とサブ画素欠陥はとても目立つため、Philips では画素欠陥の近接の許容範囲についても指定しています。



## 画素欠陥の許容範囲

保証期間中に画素欠陥による修理または交換の資格を得るには、Philips フラットパネルディスプレイの TFT ディスプレイパネルに、次の表の一覧にある許容範囲を超えた画素またはサブ画素の欠陥がある必要があります。

明るいドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの明るいサブ画素	3
2つの隣接する点灯サブ画素	1
3つの隣接する点灯サブ画素 (1つの白い画素)	0
2つの明るいドット欠陥の間の距離 *	>15mm
すべての種類の明るいドット欠陥の総数	3
黒いドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの暗いサブ画素	5つ以下
2つの隣接する暗いサブ画素	2つ以下
3つの隣接する暗いサブ画素	0
2つの黒いドット欠陥の間の距離 *	>15mm
すべての種類の黒いドット欠陥の総数	5つ以下
ドット欠陥の総数	受け入れられるレベル
すべての種類の明るいまたは黒いドット欠陥の総数	5つ以下

## 注

- 1つまたは2つの隣接するサブ画素欠陥 = 1つのドット欠陥
- このモニタは ISO9241-307 準拠です (ISO9241-307: 電子式画像表示に対するエルゴノミック要件、分析および準拠性テスト方法)
- ISO9241-307 は、以前は ISO13406 として知られていた基準の後継となります。ISO (国際標準化機構) による改訂日は次のとおりです: 2008-11-13.

## 7.2 カスタマサポートと保証

お客様の地域で有効な保証範囲の情報と追加サポート要件の詳細については、[www.philips.com/supportWeb](http://www.philips.com/supportWeb) サイトにアクセスしてください。以下に一覧した最寄りの Philips カスタマケアセンターの番号にお問い合わせになることもできます。

### 西ヨーロッパ地域の連絡先情報：

国	CSP	ホットライン番号	価格	営業時間
Austria	RTS	+43 0810 000206	€ 0.07	Mon to Fri : 9am - 6pm
Belgium	Ecare	+32 078 250851	€ 0.06	Mon to Fri : 9am - 6pm
Cyprus	Alman	+800 92 256	Free of charge	Mon to Fri : 9am - 6pm
Denmark	Infocare	+45 3525 8761	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Finland	Infocare	+358 09 2290 1908	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
France	Mainteq	+33 082161 1658	€ 0.09	Mon to Fri : 9am - 6pm
Germany	RTS	+49 01803 386 853	€ 0.09	Mon to Fri : 9am - 6pm
Greece	Alman	+30 00800 3122 1223	Free of charge	Mon to Fri : 9am - 6pm
Ireland	Celestica	+353 01 601 1161	Local call tariff	Mon to Fri : 8am - 5pm
Italy	Anovo Italy	+39 840 320 041	€ 0.08	Mon to Fri : 9am - 6pm
Luxembourg	Ecare	+352 26 84 30 00	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Netherlands	Ecare	+31 0900 0400 063	€ 0.10	Mon to Fri : 9am - 6pm
Norway	Infocare	+47 2270 8250	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Poland	MSI	+48 0223491505	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Portugal	Mainteq	+800 780 902	Free of charge	Mon to Fri : 8am - 5pm
Spain	Mainteq	+34 902 888 785	€ 0.10	Mon to Fri : 9am - 6pm
Sweden	Infocare	+46 08 632 0016	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Switzerland	ANOVO CH	+41 02 2310 2116	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
United Kingdom	Celestica	+44 0207 949 0069	Local call tariff	Mon to Fri : 8am - 5pm

### 中国の連絡先情報：

国	コールセンター	顧客ケア番号
China	PCCW Limited	4008 800 008

### 北米の連絡先情報：

国	コールセンター	顧客ケア番号
U.S.A.	EPI-e-center	(877) 835-1838
Canada	EPI-e-center	(800) 479-6696

## 中央および東ヨーロッパ地域の連絡先情報：

国	コールセンター	CSP	顧客ケア番号
Belarus	NA	IBA	+375 17 217 3386 +375 17 217 3389
Bulgaria	NA	LAN Service	+359 2 960 2360
Croatia	NA	MR Service Ltd	+385 (01) 640 1111
Czech Rep.	NA	Asupport	+420 272 188 300
Estonia	NA	FUJITSU	+372 6519900 (General) +372 6519972 (workshop)
Georgia	NA	Esabi	+995 322 91 34 71
Hungary	NA	Profi Service	+36 1 814 8080 (General) +36 1814 8565 (For AOC&Philips only)
Kazakhstan	NA	Classic Service I.l.c.	+7 727 3097515
Latvia	NA	ServiceNet LV	+371 67460399 +371 27260399
Lithuania	NA	UAB Servicenet	+370 37 400160 (general) +370 7400088 (for Philips)
Macedonia	NA	AMC	+389 2 3125097
Moldova	NA	Comel	+37322224035
Romania	NA	Skin	+40 21 2101969
Russia	NA	CPS	+7 (495) 645 6746
Serbia&Montenegro	NA	Kim Tec d.o.o.	+381 11 20 70 684
Slovakia	NA	Datalan Service	+421 2 49207155
Slovenia	NA	PC H.and	+386 1 530 08 24
the republic of Belarus	NA	ServiceBy	+375 17 284 0203
Turkey	NA	Tecpro	+90 212 444 4 832
Ukraine	NA	Topaz	+38044 525 64 95
Ukraine	NA	Comel	+380 5627444225

## ラテンアメリカ地域の連絡先情報：

国	コールセンター	顧客ケア番号
Brazil	Vermont	0800-7254101
Argentina		0800 3330 856

## APMEA 地域の連絡先情報:

国	ASP	顧客ケア番号	営業時間
Australia	AGOS NETWORK PTY LTD	1300 360 386	Mon.~Fri. 9:00am-5:30pm
New Zealand	Visual Group Ltd.	0800 657447	Mon.~Fri. 8:30am-5:30pm
Hong Kong Macau	Company: Smart Pixels Technology Ltd.	Hong Kong: Tel: +852 2619 9639 Macau:Tel: (853)-0800-987	Mon.~Fri. 9:00am-6:00pm Sat. 9:00am-1:00pm
India	REDINGTON INDIA LTD	Tel: 1 800 425 6396 SMS: PHILIPS to 56677	Mon.~Fri. 9:00am-5:30pm
Indonesia	PT. CORMIC SERVISINDO PERKASA	+62-21-4080-9086 (Customer Hotline) +62-8888-01-9086 (Customer Hotline)	Mon.~Thu. 08:30-12:00; 13:00-17:30 Fri. 08:30-11:30; 13:00-17:30
Korea	Alphascan Displays, Inc	1661-5003	Mon.~Fri. 9:00am-5:30pm Sat. 9:00am-1:00pm
Malaysia	R-Logic Sdn Bhd	+603 5102 3336	Mon.~Fri. 8:15am-5:00pm Sat. 8:30am-12:30am
Pakistan	TVONICS Pakistan	+92-213-6030100	Sun.~Thu. 10:00am-6:00pm
Singapore	Philips Singapore Pte Ltd (Philips Consumer Care Center)	(65) 6882 3966	Mon.~Fri. 9:00am-6:00pm Sat. 9:00am-1:00pm
Taiwan	FETEC.CO	0800-231-099	Mon.~Fri. 09:00 - 18:00
Thailand	Axis Computer System Co., Ltd.	(662) 934-5498	Mon.~Fri. 8:30am~05:30pm
South Africa	Computer Repair Technologies	011 262 3586	Mon.~Fri. 8:00am~05:00pm
Israel	Eastronics LTD	1-800-567000	Sun.~Thu. 08:00-18:00
Vietnam	FPT Service Informatic Company Ltd. - Ho Chi Minh City Branch	+84 8 38248007 Ho Chi Minh City +84 5113.562666 Danang City +84 5113.562666 Can tho Province	Mon.~Fri. 8:00-12:00, 13:30- 17:30, Sat. 8:00-12:00
Philippines	EA Global Supply Chain Solutions ,Inc.	(02) 655-7777; 6359456	Mon.~Fri. 8:30am~5:30pm
Armenia Azerbaijan Georgia Kyrgyzstan Tajikistan	Firebird service centre	+97 14 8837911	Sun.~Thu. 09:00 - 18:00
Uzbekistan	Soniko Plus Private Enterprise Ltd	+99871 2784650	Mon.~Fri. 09:00 - 18:00
Turkmenistan	Technostar Service Centre	+(99312) 460733, 460957	Mon.~Fri. 09:00 - 18:00
Japan	フィリップスモニター・サ ポートセンター	0120-060-530	Mon.~Fri. 10:00 - 17:00

## 8. トラブルシューティング & FAQ

### 8.1 トラブルシューティング

このページでは、ユーザーにより修正できる問題を扱っています。これらのソリューションを試みても問題が解決されない場合、Philips カスタマサポートにお問い合わせください。

#### 1 よくある問題

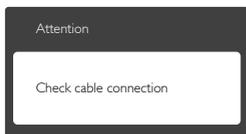
**写真が表示されない (電源 LED が点灯しない)**

- 電源コードがコンセントとディスプレイ背面に差し込まれていることを確認してください。
- まず、ディスプレイ前面の電源ボタンがオフ位置にあることを確認してから、オン位置まで押します。

**写真が表示されない (電源 LED が白くなっている)**

- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。
- 信号ケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。
- ディスプレイケーブルのコネクタ側に曲がったピンがないことを確認してください。曲がったピンがあれば、ケーブルを修理するか交換してください。
- 省エネ機能がアクティブになっている可能性があります。

画面に次のようなメッセージが表示される



- ディスプレイケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。(また、クイックスタートガイドも参照してください)。

- ディスプレイケーブルに曲がったピンがないか確認してください。
- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。

**AUTO(自動) ボタンが機能しない**

- 自動機能はVGA-Analog (VGAアナログ) モードでのみ適用可能です。結果が満足のゆくものでない場合、OSDメニューを通して手動調整を行うことができます。

#### 注

Auto(自動) 機能は、DVI-Digital (DVI デジタル) 信号モードでは必要ないため適用されません。

**煙やスパークの明らかな兆候がある**

- いかなるトラブルシューティング手順の行わないでください
- 安全のため、直ちに主電源からディスプレイを外してください
- 直ちに、Philipsカスタマサポートに連絡してください。

#### 2 画像の問題

**画像が中央に表示されない**

- OSDメインコントロールで「Auto」(自動) 機能を使用して、画像位置を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase(フェーズ)/Clock(クロック)を使用して、画像位置を調整してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

**画像が画面で揺れる**

- 信号ケーブルがグラフィックスボードやPCにしっかり、適切に接続されていることを確認してください。

**垂直フリッカが表示される**



- OSDメインコントロールで「Auto」(自動) 機能を使用して、画像を調整してください。

- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase(フェーズ)/Clock(クロック)を使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

### 水平フリッカーが表示される



- OSDメインコントロールで「Auto」(自動)機能を使用して、画像を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup(セットアップ)のPhase(フェーズ)/Clock(クロック)を使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

### 画像がぼやけたり、不明瞭に、または暗く見える

- オンスクリーンディスプレイでコントラストと輝度を調整してください。

### 電源がオフになった後でも、「後イメージ」、「焼き付き」または「ゴースト像」が残る。

- 長時間静止画像を表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。
- ディスプレイの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。
- LCDディスプレイで変化しない静止コンテンツを表示する場合には、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。
- スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。こ

れらに起因する故障は保証には含まれません。

### 画像が歪んで表示される。テキストが不鮮明である、またはぼやけて見える。

- PCのディスプレイ解像度をディスプレイの推奨される画面のネイティブ解像度と同じモードに設定してください。

### 緑、赤、青、暗い、白いドットが画面に表示される

- ドットが消えずに残るのは今日の技術で使用される液晶の通常の特性です。詳細については、画素ポリシーを参照してください。

---

## 8.2 一般FAQ

**Q1:** ディスプレイを取り付けるとき、画面に「Cannot display this video mode」(このビデオモードを表示できません)というメッセージが表示された場合、どうすればいいのですか？

**回答:** このディスプレイの推奨される解像度: 3840 x 2160 @ 60 Hz

- すべてのケーブルを抜き、PCを以前使用していたディスプレイに接続します。
- WindowsのStart(スタート)メニューで、Settings(設定)/Control Panel(コントロールパネル)を選択します。コントロールパネルウィンドウで、画面アイコンを選択します。Display(画面)のコントロールパネル内部で、「Settings」(設定)タブを選択します。設定タブの下の「Desktop Area」(デスクトップ領域)とラベルされたボックスで、スライダを3840 x 2160画素に動かします。
- 「Advanced Properties」(詳細プロパティ)を開き、Refresh Rate(リフレッシュレート)を60 Hzに設定し、OKをクリックします。

- コンピュータを再起動し、2と3の手順を繰り返してPCが3840 × 2160 @ 60 Hzに設定されていることを確認します。
- コンピュータを停止し、古いディスプレイを取り外し、Philips LCDディスプレイを再接続します。
- ディ스플레이の電源をオンにしてから、PCの電源をオンにします。

**Q2: LCD ディ스플레이の推奨リフレッシュレートは何ですか？**

**回答:** LCD モニタの推奨されるリフレッシュレートは 60 Hz です。画面が乱れた場合、75 Hz まで設定して乱れが消えることを確認できます。

**Q3: CD-ROM の .inf と .icm ファイルは何のためのものですか？ドライバ (.inf と .icm) はどのようにインストールできますか？**

**回答:** これらは、ディスプレイ用のドライバーファイルです。ユーザーマニュアルの指示に従って、ドライバをインストールしてください。ディスプレイを初めてインストールするとき、ディスプレイドライバー (.inf と .icm ファイル) またはドライバーディスクを求められます。指示に従って、このパッケージに含まれる付属 CD-ROM を挿入してください。ディスプレイドライバー (.inf と .icm ファイル) は、自動的にインストールされます。

**Q4: 解像度はどのように調整すればいいのですか？**

**回答:** ビデオカード / グラフィックドライバーとディスプレイは組み合わせさせて、使用可能な解像度を決定します。Windows® のコントロールパネルの「Display properties (画面のプロパティ)」でお好みの解像度を選択することができます。

**Q5: OSD を通してディスプレイを調整しているときに忘れた場合、どうなりますか？**

**回答:** OK ボタンを押し、次に「Reset(リセット)」を選択してすべての工場出荷時設定に戻します。

**Q6: LCD 画面はきつかり傷への耐久性がありますか？**

**回答:** 一般に、パネル面に過度の衝撃を与えず、鋭いまたは先の尖った物体から保護するようにお勧めします。ディスプレイを取り扱っているとき、パネルの表面に圧力や力がかかっていることを確認してください。保証条件に影響が及ぶ可能性があります。

**Q7: LCD 表面はどのようにして洗浄すればいいのですか？**

**回答:** 通常洗浄の場合、きれいで、柔らかい布を使用してください。洗浄する場合、イソプロピルアルコールを使用してください。エチルアルコール、エタノール、アセトン、ヘキサンなどの溶剤を使用しないでください。

**Q8: ディ스플레이の色設定を変更できますか？**

**回答:** はい、OSD コントロールを介して、次の手順で色設定を変更できます。

- 「OK」を押してOSD(オンスクリーンディスプレイ)メニューを表示します
- 「下矢印」を押してオプション「Color(色)」を選択し、「OK」を押して色設定に入ります。以下のように、3つの設定があります。
  1. Color Temperature(色温度) : 5000K、6500K、7500K、8200K、9300K、11500K の6つの設定があります。5000K 範囲で設定されている場合、パネルには「温かい、赤 - 白色調で」と、また 11500K 温度範囲では、「冷たい青 - 白色調」というメッセージが表示されます。
  2. sRGB : これは、異なるデバイス(例えば、デジタルカメラ、ディスプレイ、プリンター、スキャナーなど)間で、正しい色の変換を確保するための標準的な設定です。

3. User Define(ユーザー定義)：ユーザーは赤、緑、青色を調整することで、お気に入りの色設定を変更できます。

### ㊦ 注

加熱されている間、物体によって放射された光の色の測定。この測定は、絶対温度目盛り(ケルビン度)によって表されます。2004K など低いケルビン温度は赤で、9300K などの高い温度は青です。6504K での中間温度は、白です。

**Q9: LCD ディスプレイを PC、ワークステーション、Mac に接続できますか？**

**回答:** はい、できます。すべての Philips LCD ディスプレイは、標準の PC、Mac、ワークステーションに完全に対応しています。Mac システムにディスプレイを接続するには、ケーブルアダプタが必要です。詳細については、Philips 販売店にお尋ねください。

**Q10: Philips LCD ディスプレイはプラグアンドプレイ対応ですか？**

**回答:** はい。ディスプレイは Windows 8/1/Windows 8/7 でプラグアンドプレイに対応しています。

**Q11: LCD パネルの画像固着、または画像焼き付き、後イメージ、ゴースト像とは何ですか？**

**回答:** 長時間静止画像を表示すると画面に「後イメージ」または「ゴースト像」として知られる「焼き付き」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」は LCD パネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」「後イメージ」「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。モニターを使用しない間は、常にモーション型のスクリーンセーバープログラムを有効にしておいてください。

で変化のない静止コンテンツを表示する場合は、定期的画面更新アプリケーションを常に有効にしておいてください。

### ㊦ 警告

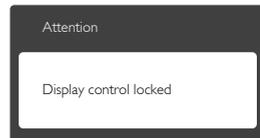
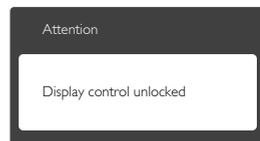
スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

**Q12: 私のディスプレイがシャープなテキストを表示せず、ぎざぎざのある文字を表示するのはなぜですか？**

**回答:** お使いの LCD ディスプレイは 3840 × 2160 @ 60 Hz のネイティブ解像度で最高の機能を発揮します。もっとも望ましい画像を表示するには、この解像度を使用してください。

**Q13: ホットキーをロック解除 / ロックする方法は？**

**回答:**  / OK を 10 秒間押してホットキーをロック解除 / ロックします。これにより、モニターには「Attention (注意)」のメッセージが現れ、下図のようにロック解除 / ロックのステータスを表示します。



### 8.3 Multiview FAQ

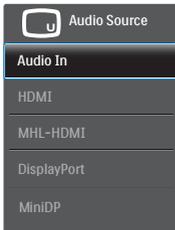
**Q1: PIP サブウィンドウを拡大できますか？**

**回答:** はい、できます。3つのサイズから選択できます。[Small](小)、[Middle](中)、[Large](大)。を押して OSD メニューに入ることができます。[PiP / PbP] メインメニューから優先する [PiP Size](PiP サイズ) オプションを選択してください。

**Q2: ビデオから独立して、オーディオを聴くにはどうすればいいのですか？**

**回答:** 通常、オーディオソースはメインのピクチャソースにリンクされています。オーディオソースの入力を変更したい場合(例: ビデオソース入力には関わりなく独立して MP3 プレーヤーを聴く)、を押して OSD メニューに入ることができます。[Audio Source](オーディオ) メインメニューからお気に入りの [Audio](オーディオソース) オプションを選択してください。

モニタを次にオンにすると、モニタはデフォルトで最後に選択されたオーディオソースを選択します。これを再び変更したい場合、上のステップを行ってお気に入りのオーディオソースを新しく選択して、「デフォルト」モードにする必要があります。





© 2015 Koninklijke Philips N.V. 無断複製および転載を禁じます。

PhilipsとPhilips Shield Emblemは  
Koninklijke Philips N.V.の登録商標で、  
Koninklijke Philips N.V.からライセンスを受けて使用されています。

仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

バージョン: BDM4065E1T